

# 「電波教室」を開催

総務省が支援した「おもしろ電波教室」（愛媛県電波適正利用推進員協議会及び砥部町災害ボランティア・アマチュア無線クラブ 主催、四国総合通信局 後援）が、令和6年10月20日に愛媛県砥部町の砥部町中央公民館で開催され、近隣の小学校や中学校から6名の児童や生徒が参加しました。

## （概要）

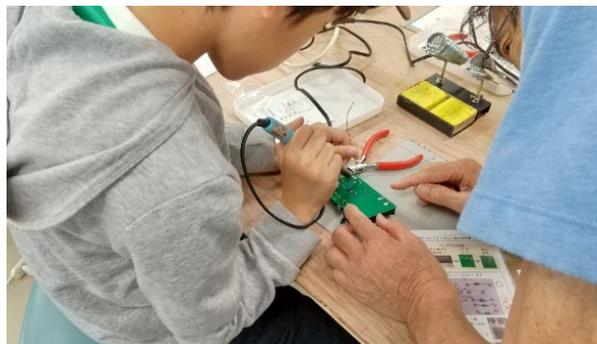
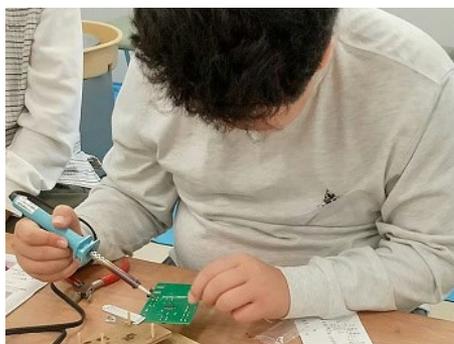
はじめに、電波を使うにはルールがあり、正しく使うことの大切さや電波の適正利用に関する理解を深めていただくため、学習ビデオ（DVD）を視聴していただきました。

その後、電波適正利用推進員から、今回組み立てるFMラジオの部品の役割や工具の使い方の説明があり、説明のあったとおりの順序で組み立てが始められました。

参加者は初めて使うハンダこての操作に戸惑いながらも、電波適正利用推進員等の指導を受けながら、真剣な眼差しで組み立てていきました。

組み立てが終わると乾電池を入れてイヤホンを接続し、周波数や音量を調整すると、あちらこちらから歓声が沸き起こりました。

## <電波教室の様子>



参加者からは、「電波の大切さが分かった。」、「分かりやすくて面白かった。」、「少し電波について興味を持てた。」、「家の中で技適マークを探してみたい。」などの感想が寄せられました。

四国総合通信局は、今後も電波教室などの開催を通じて電波を身近に感じていただき、適正に使っていただく活動を推進してまいります。

（お問い合わせ先）

電波監理部 電波利用環境課（電話 089-936-5055）